

平成31年度(30年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市美濃焼ミュージアム >

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1)ミュージアムの事業の実施に関すること (2)ミュージアムに観覧及び利用の許可に関すること (3)観覧料、利用料金に関すること (4)施設等の維持管理に関すること (5)減免対象者の利用に関すること (6)その他の業務

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況(40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	-	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	-
			②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	85%未満 2～0点	・28年度 延べ人数 15,843人(荒川豊蔵常設展OPEN) ・29年度 延べ人数 20,507人(国際陶磁器フェスティバル開催年:共通券入館者数=3,830人) ・30年度 延べ人数 13,457人 ・28、29年度と比較すると入館者数は減少したが、平成26年度(28・29年度除く)以降入館者10,000人以上を4年連続達成を評価。 ・年間6つの企画展に加え関連イベントも複数開催。企画展に併せてギャラリートークや講演会なども実施し、リピーターにも喜ばれるある企画を実施している。
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	-	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	30	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	・教育普及活動の推進として、学芸員が中学校へ出張し授業を実施。 ・企画展 6回開催。「摺絵-美濃の型紙絵付-」「向付-おもてなしのうつわ」 「代用品と統制品-戦時中の記憶をたどる-」「美濃陶芸の明日展2018」 「戦国桃山の茶入」「美濃を支えた江戸時代の食卓」 ・多治見市文化財保護センターと連携し、移動展 2回開催。 「発見! 地中に眠る多治見の歴史」陶器将軍 加藤助三郎」 ・随時、展示作品の追加や展示替えを実施 ・企画展関連イベント、講演会、ワークショップ、実演披露など開催 ・連携イベント 3回実施。「第8回美濃焼祭「空ろなし! MINOYAKI抽選会」」 多治見市×NEXCO中日本「ミュージアムでお蕎麦をたべませんか」の開催(3回目) 第28回穴窯フェア「ナイトミュージアム」 ・その他ギャラリートークを実施(仕様書 企画展4回以上)	期待以上 14点	美濃焼を中心としたあらゆる歴史や文化に触れてもらうなど、多方面から関心が持てるような企画を実施している。 ・多治見市教育委員会との連携で、職場体験や社会見学以外に、学芸員が中学校へ出張し、所蔵品である黒織部などの本物の焼物に直接触れてもらい美濃焼を学ぶ授業を実施している。 ・「代用品と統制品-戦時中の記憶をたどる-」では、子どもに少しでも興味を持ってもらおうと、子ども向けのパンフレットを用意。教育委員会の協力で、学校にパンフレットも配布するなど今までにはない取組も実施している。 ・「美濃陶芸の明日展2018」では、作家本人に展示や解説を行ってもらい、普段味わうことができないミュージアムの楽しみ方を提供している。 ・「Night at 美濃焼ミュージアム」では、VOICE工房と連携イベントを実施。光庭(こうてい)にランプシェードを100台ほど設置し、普段とは違う夜の美術館を演出し好評を得ている。 ・文化財保護センターとの協業の観点から、土日祝で閉館している展示品をミュージアムにて移動展を行い、広く市民に郷土品を公開。センターへの問い合わせも増え、誘致にも繋がっている。他施設との連携も強化し、地域の企画展にも貢献、資料の有効活用もしている。 ・蕎麦イベントは満足度も高く、様々な客層の方で賑わった。初めて来館する方も多く、ミュージアムの魅力を広めるきっかけとなっている。	28点
2	施設管理状況(25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	週に一度の清掃委託しているほか、毎日職員が清掃活動を実施している。
			②保守・点検			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	自家用電気工作物管理の月例点検として月例点検年4回、年次点検年1回実施。空調機器設備保守点検を年4回実施。自動扉点検業務を年3回実施。不調確認時には建築住宅課や業者に連絡をし迅速な対応、確認を実施。
			③保安・警備			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	日中は、目視及び監視モニターによる警備、夜間は機械警備を委託している。消防用設備定期点検業務を年2回実施。
			④小規模修繕			適正(普通) 2点	指定管理者にて負担(すべて30万未満)。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	開館日に見回りを行い、来場者の安全に努めている。公共施設点検研修に参加。今後、定期点検をしっかりと行っていく。
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	ファイリングシステムを導入し、キャビネットを使用し保管することで誰でも文書が探せるようになっている。
			②環境への配慮			適正に実施されている。	適正(普通) 2点	古封筒や裏紙を利用している。
		③バリアフリー	期待以上 3点	希望者に車椅子の貸出を実施。多目的トイレや身体障害者用駐車場を設置。車椅子でも安心・快適に過ごしてもらえるよう利用者目線に立て室内展示ケースを配置し喜ばれており、岐阜県の行ったバリアフリー対応の調査でも、障がいをお持ちの方に配慮した展示方法をしていると評価された。				
		④備品管理	適正(普通) 2点	市保有備品について、整備済。				
		⑤個人情報保護	適正(普通) 2点	・個人情報の記された紙類は、鍵付のキャビネットを使用し保管している。 ・個人情報のデータは極力持ち出さないなど、個人情報保護に努めている。				
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし		
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入【32,009,054】÷支出【33,275,367】=96%	100%未満 3点	3点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・来館者へアンケートの実施 ・バイリンガル表記の推進 ・観光施設としてお土産品の強化 ・要望に応じ学芸員の解説	期待以上 9点	・来館者の希望に応えた作品展示なども実施している。 ・外国人来館者の増加に対応するため、HP内の英語表記を充実させるとともに、管内掲示物、展示室内の作品キャプションにも英語表記、一目でわかる表示も増やしている。 ・ショップを強化し、リーズナブルなものから有名な窯元商品まで幅広い商品を取り揃え、美濃焼ファンの獲得に努めている。 ・来館者の要望に応え、随時学芸員のギャラリートークを実施している。H30年度は合計119回、年間1,792名のお客さまへ解説を実施し、丁寧な解説を行うことで、遠方から見えたお客様が他のお客様を連れてくるなど誘客にも結び付いている。
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	適正に実施されている。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情なし
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・呈茶サービスの満足度向上 ・展示室の温室管理の徹底 ・空間の工夫 ・地域活動として館内外の清掃	期待以上 13点	・大切な資料を保管・展示のため、湿度調整剤を増やし冬場の乾燥を防ぐなどの対策をしている。 ・リピーターが増えるよう、より良い施設運営のため様々な取り組みを実施している。 ・呈茶サービスを年間1,000人程の方が利用。提供する茶碗を毎月入替、季節の花を飾るなど茶室に変化をつけ、リピーターを飽きさせないよう空間の工夫を行い、満足度向上を図っている。 ・ミュージアムまでの導線を中心に地域清掃を行い、お客様が快適にお越しいただけるよう継続して取組を実施している。 ・小学生の社会見学、中学生の職場体験、高校生の課外学習を受け入れるとともに、郷土愛を育む教育普及活動の推進に取り組んでいる。	13点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3 指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点)	遅れや不備はない	遅れ・不備なし 減点なし		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下		全体的な評価 ・良好な管理がなされている。	合計82点 良好